



中国在住弁理士による



中国商標 セミナー

＝日本の中小企業が中国事業で商標
対応に失敗しないためには＝

2025. 9.3 WED

13:30-15:30

会場 石川県地場産業振興センター
新館5階 第13研修室
(金沢市鞍月2丁目20番地)

受講無料 | 定員 **30** 名

講師プロフィール

中国浙江大学工学部卒業、大阪大学大学院工学研究科博士前期課程修了
中国大手製造メーカー技術部で開発経験後、2000年より日本の大手家電
メーカーで9年間、研究開発や知財業務に携わる。
2009年、中国に帰国し大手弁理士事務所にて弁理士・弁護士として活躍。
2014年に独立し立群専利代理事務所設立、現在に至る。
日中両国の知財専門誌に多くの投稿、知財に関する講演経験多数。



講師：毛立群氏

立群専利代理事務所(中国/上海)
中国弁理士・弁護士

講師より

日本政府観光局及び官公庁の統計によると、2025年第1四半期の訪日外国人を国籍別に見ると、中国からの訪日客が230万人で全体の22%、消費額が5,443億円で全体の24%と、中国人から見た日本の人気ぶりがうかがえます。実は、その背後にいる13億人の中国人から見た日本発の商品は、皆さんの想像以上に人気が高いことはご存知でしょうか。しかし、評価が高いからと言って、中国での商売や事業が成功するとは限りません。

知財、とりわけ商標は、事業を成功させるために乗り越えなければならない最も重要なハードルの一つであり、失敗例も少なくありません。

一方、1年間だけで800万件以上の新規商標出願がなされる中国では、自社商標の権利確保すらも容易ではなく、加えて悪質な冒認出願、模倣品、警告、被警告への対応等々強いられている中、中国事業における商標対応能力が求められています。

そこで、本セミナーは、中国で事業を失敗させないための商標対応や模倣品対策を理解していただくために中国商標プラクティスの実情と事例（成功例と失敗例）を交えながら、権利取得と権利活用の両面から分かりやすく解説します。

主催・一般社団法人石川県発明協会

後援・ジェトロ金沢

お問い合わせ・お申し込み

一般社団法人石川県発明協会 魚・平林

☎ 076-267-5996

✉ hatsumei@isico.or.jp



左の二次元コードから必要事項を
記入の上、お申込みください。
(先着30名様・申込締切 9/2(火))

<https://forms.gle/UpTUNWWNn3W4QG8q9>